

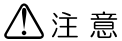
MTN ワーキングテーブル
取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただきますようお願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



警告

- ◎ 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



注意

- ◎ テーブルに腰を掛けたり、乗ったりしないでください。破損の原因になります。
◎ 天板1枚に対して最大積載質量40kg（等分布）以上となるものを乗せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
◎ 設置場所は段差や大きな凹凸がない所を選び、全てのアジャスターが同時に接地する事を確認してからご使用してください。
◎ 設置後に移動をする場合は連結部を外してから必ず2人以上で持ち上げて移動してください。そのまま移動をすると破損することがあります。
◎ アジャスターは調整範囲（10mm）以内であることを確認（点検）の上、テーブル面を水平にして使用してください。変形、破損の原因になります。
◎ ボルトがゆるんだまま使用しないでください。破損やけがをすることがあります。
◎ 乱暴な取り扱い、改造、分解は絶対にしないでください。破損やケガをすることがあります。
◎ 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
◎ 直射日光や、ストーブなどの高熱はさけてください。変形、変色及び火災の原因になります。
◎ 高温のものを直接テーブルの上に置かないでください。変形、変色、破損の原因になります。
◎ この製品は室内用です。野外、水のかかるところでは使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しいところも避けてください。天板がたわんだり、変形することがあります。

健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気励行

室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

品質表示

品 番	寸 法（単位：mm）			備考
	幅	奥行	高さ	
MTN-1214W/B WH/NA/DW	1200	1400	720	
MTN-2414W/B WH/NA/DW	2400			
MTN-3614W/B WH/NA/DW	3600			
MTN-4814W/B WH/NA/DW	4800			

天板色：WH＝ホワイト NA＝ナチュラル DW＝ダークウッド

構造部材

天 板	18mm 厚低圧メラミン樹脂化粧板 芯材：パーティクルボード エッジ：PVC 樹脂
フレーム	50×30mm/ スチール角パイプ 粉体塗装：白色/黒色 アジャスター：PP

部材・部品一覧表

- 組立前に部材・部品をご確認ください。

W1200基本モジュール

①天板：2枚 	②外脚：2本：H720 	③天板受け：2本 	④配線ダクト：1ヶ 	⑤配線受け：1ヶ 	⑥フタ：2ヶ 	⑦キャップボルト M8×25：8本
⑧平頭ボルト（長） M6×65：10本 	⑨平頭ボルト（短） M6×15：16本 	⑩平ワッシャー（大） ：8個 	⑪平ワッシャー（小） ：26個 	⑫ばねワッシャー（大） ：8個 	⑬ばねワッシャー（小） ：26個 	⑭2WAY六角 レンチ：1本

トップパネルオプション

⑮トップパネル：1枚 	⑯受け金具：2本
----------------	--------------

サイドパネルオプション

⑰サイドパネル：2枚 	⑱平頭ボルト（短） M6×15：8本 	⑲平ワッシャー（小） ：8個 	⑳ばねワッシャー（小） ：8個
----------------	---------------------------	-----------------------	------------------------

W1200増連モジュール

※W2400はこのモジュールが1セットです。W3600は2セット、W4800は3セットとなります。

①天板：2枚 	⑱中間脚：1本 	③天板受け：2本 	④配線ダクト：1ヶ 	⑤配線受け：1ヶ 	⑥フタ：2ヶ 	⑦キャップボルト M8×25：12本
⑧十字ボルト（長） M6×65：10本 	⑨十字ボルト（短） M6×15：20本 	⑩平ワッシャー（大） ：12個 	⑪平ワッシャー（小） ：30個 	⑫ばねワッシャー（大） ：12個 	⑬ばねワッシャー（小） ：30個 	⑭2WAY六角 レンチ：1本
⑲連結天板受け：1本 	⑳連結金具：2枚 					

保証期間

日本国内において、目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用・改造による故障など、また火災・天災による損傷を除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から外観表面仕上げ＝1年・構造部材＝3年とさせていただきます。保証期間中の製品不具合については、製品の修理、部品の交換にて対応させていただきます。保証期間経過後の修理については、原則として有償とさせていただきます。

お手入れ方法

通常は柔らかな布で乾拭きしてください。汚れた場合は薄めた中性洗剤をよく絞った布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように水に浸し固く絞った布で汚れを拭き取り、その後柔らかな布で乾拭きしてください。
※シンナー・アルコール・磨き粉類は使用しないでください。

TOKIO 藤沢工業株式会社 JOIFA432

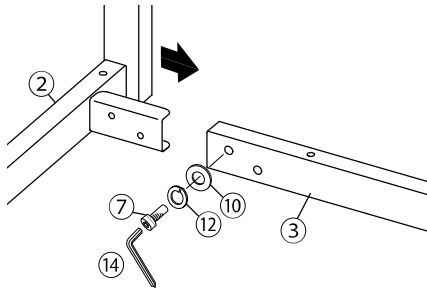
本社：岐阜市日野南 7-1-7
TEL (058) 247-3311
東京：東京都中央区八丁堀 2-20-1 藤和八丁堀ビル4F
TEL (03) 3552-8824
静岡：静岡県藤枝市前島 2丁目28番17号
TEL (054) 634-2102
大阪：大阪府中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
TEL (06) 6761-5511
広島：広島市西区東観音町17番18号 同ビル2階201号
TEL (082) 291-9725
九州：福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205
TEL (092) 433-5599

組立方法

- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

手順1

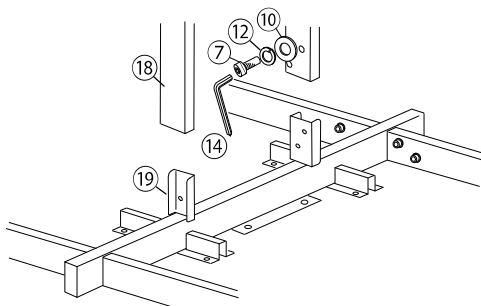
養生した床面に③天板受けを下図のように置き、③天板受けの先端に②外脚を差し込み、片側面のネジ穴2ヶ所に⑦キャップボルトを⑩平ワッシャー(大)と⑫ばねワッシャーに通し⑭2WAY六角レンチで仮締めします。この作業を反対の脚も行います。



※W1200仕様は「手順4」へ進んでください。

手順3 ※W2400より大きい仕様は下記の手順を繰り返してください。

⑬中間脚を下図の位置のように⑨連結天板受けに差し込み、片側面のネジ穴2ヶ所に⑦キャップボルトを⑩平ワッシャー(大)と⑫ばねワッシャーに通し、⑭2WAY六角レンチで仮締めします。この作業を2ヶ所行います。

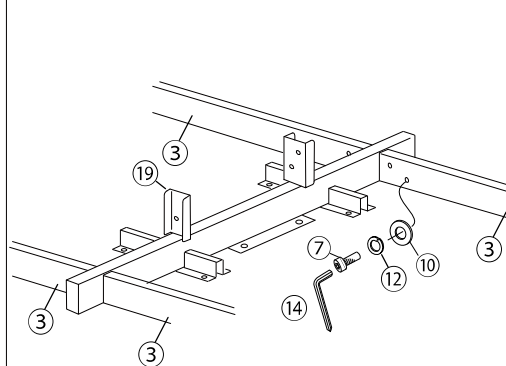


全てのボルトの仮締めが終わりましたら、ひっくりかえして起こし、本締めを行います。その後、設置場所へ移動してください。その際は必ず全ての脚を持って移動してください。

手順2

※W2400より大きい仕様は下記の手順を繰り返してください。

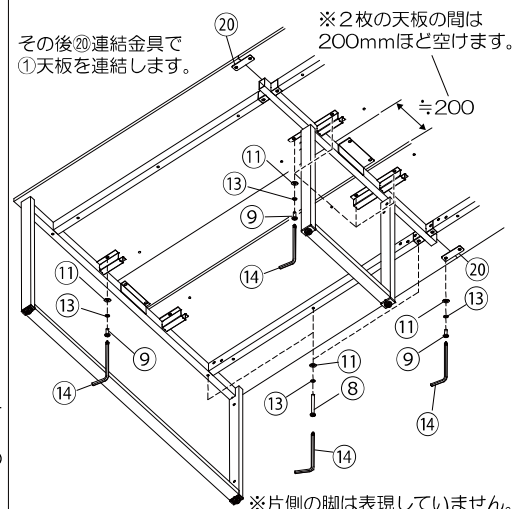
⑨連結天板受けも「手順1」と同様に③天板受けの先端に差し込み、片側面のネジ穴2ヶ所に⑦キャップボルトを⑩平ワッシャー(大)と⑫ばねワッシャーに通し、⑭2WAY六角レンチで仮締めします。この作業を4ヶ所行います。



手順4

※W2400より大きい仕様は下記の手順を繰り返してください。

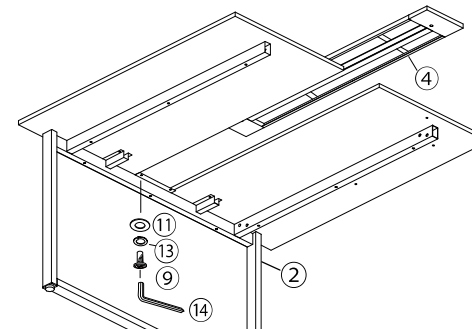
起こしたフレームに①天板をフレームの上に2枚載せてナット穴を合わせ、⑪平ワッシャー(小)と⑬ばねワッシャーに⑧平頭ボルト(長)と⑨平頭ボルト(短)を通し、⑭2WAY六角レンチで仮締めします。



手順5

※W2400より大きい仕様は下記の手順を繰り返してください。

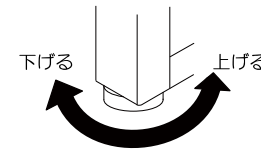
④配線ダクトを中央に載せて、②外脚と④配線ダクトの穴を合わせて⑪平ワッシャー(小)と⑬ばねワッシャーに⑨平頭ボルト(短)を通し、⑭2WAY六角レンチで仮締めします。



※①天板と④配線ダクトのスキマなどを調整してから本締めしてください。
※W2400より大きい仕様の場合は、⑨連結天板受けと④配線ダクトの穴を合わせて⑪平ワッシャー(小)と⑬ばねワッシャーに⑨平頭ボルト(短)を通し、⑭2WAY六角レンチで仮締めします。

手順7

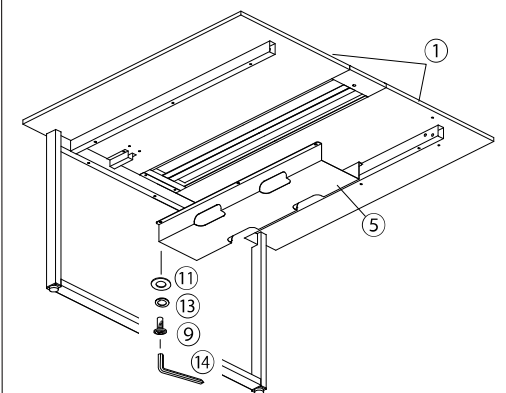
床面の凸凹に合わせてアジャスターを調整してください。



手順6

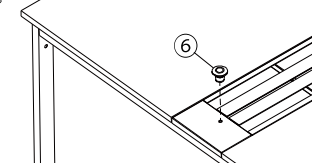
※W2400より大きい仕様は下記の手順を繰り返してください。

⑤配線受けと①天板の穴を合わせて、⑪平ワッシャー(小)と⑬ばねワッシャーに⑨平頭ボルト(短)を通し、⑭2WAY六角レンチで固定します。



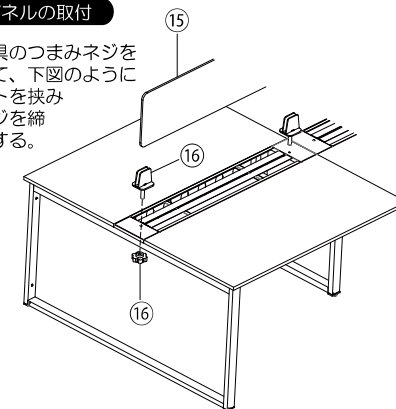
手順8

トップパネルを装着しない場合は、⑥フタを下図の位置にはめ込んでください。



トップパネルの取付

⑬受け金具のつまみネジを取り外して、下図のように配線ダクトを挟み込み、ネジを締めて固定する。



サイドパネルの取付

⑬サイドパネルを脚の外からはめ込み、⑨平頭ボルト(短)に⑬ばねワッシャーと⑪平ワッシャーを通して固定します。

